

令和5年1月25日

別府大学 学生の皆様へ

別 府 大 学  
学 長 友 永 植

学生代表との点検・評価会議及び授業改善を図るための会議を終えて（ご報告）

別府大学における3ポリシー（卒業の認定に関する方針（DP）、教育課程の編成及び実施に関する方針（CP）及び入学者の受入れに関する方針（AP））を踏まえた取組に関し、その適切性について学生の代表の皆様から意見をいただき、教員との意見交換を下記の通り実施しました。

また、その後、引き続き、授業改善に役立てるため、学生の代表の皆様（前述と同じ学生）から意見をいただき、教員等との意見交換を実施しましたので、主な意見及び改善に向けての取組を報告します。

なお、今後とも学生の皆様から意見をいただき、授業改善等に取り組んで参りますので、協力方よろしくお願ひ致します。

#### 記

1. 学生の代表者との点検・評価会議

日時 令和4年9月24日（土）15時00分～16時00分

場所 1号館21・22番教室

2. 学生の代表者との授業改善を図るための研修会

日時 令和4年9月24日（土）16時15分～17時15分

場所 1号館21・22番教室

3. 学生出席者

12名（氏名は、省略）

4. 教職員出席者

学長、学長補佐（教務担当、学生担当、就職担当、入試担当）、文学部長、食物栄養科学部長、国際経営学部長、事務局長、教務事務部長、学生事務部長、教務課長補佐、学生課員 計13名

令和4年度 学生との点検・評価会議及び授業改善を図る  
ための会議における「主な意見と大学の対応」

別府大学の活動に関する点検・評価会議

学生の要望・意見	大学の対応
デジタルでの漫画やイラスト制作の授業や芸術に触れるための外部活動を取り入れ希望。	意見として伺い、学科でそのような授業や活動が可能か検討をします。
<p>ビジネス社会ではリスクマネジメント能力が求められているが、これに対する大学のポリシーがはっきりしていない。</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、他者との関係構築が困難であった。</p>	<p>本学の学士課程の教育の充実、教育の質の維持・向上を目的として、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）、アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）の3つのポリシーを定めています。現在、リスクマネジメント能力の向上に該当するポリシーを定めていませんが、今後検討していきます。</p> <p>現在、原則対面授業となっており、サークル活動や課外活動等も制限はありますが再開をしており、通常の大学生活が過ごせるようになってきたと思います。</p> <p>学生の皆さんも、ぜひ、サークル活動や、課外活動に参加いただきこれからの学生生活を充実したものにしていきたいと思えます。</p> <p>大学としても、学生の皆さんの学生生活を充実したものにさせていただくために努力しますので、大学にして欲しいことがあれば、目安箱などで要望を出していただけると嬉しいです。</p>
<p>発展演習において専門知識の考え方や理解を高めるとあるが、「社会福祉・精神保健」の題材が多く、「心理・教育・生涯スポーツ」を志す学生には物足りない。</p>	<p>意見として伺い、学科の方に今後の授業方法について検討します。</p> <p>また、授業についての要望等ありましたら、授業評価アンケートに記載をいただくと良いかと思えます。</p>
<p>グループワークで考える時間がほしい。他者の意見から視野が広がる。</p>	<p>グループワーク授業を実施する教員に対し、意見として伺ったことを周知していきます。</p>
<p>①単位と関係なく、特別講座が開設されたらいいと思う。</p> <p>②基本的な知識や常識など、もう一度繰り返したり身に着けたりする機会がほしい。</p>	<p>①本学では、公開講座（トップマネジメント講話）や公開授業（九州学、温泉学概論）など、単位を必要としない学生も参加が可能な授業を実施しています。ぜひ、参加してみてください。また、上記講座、授業や本学で実施したシンポジウムなどの動画を、HP上のオープンデュケーションルームにて一部公開しています。</p> <p>学生の皆さんが受ける専門の授業とは違う学びがあるかもしれません。</p>

	②基本的な知識や常識の復習の機会を設けてほしいとのことですが、実施の可否も含め、今後検討していきたいと思います。
ウォータークーラーがもっと欲しい。	現在設置してある場所に増設することは難しいですが、ウォータークーラーを設置することで、学生が水筒を利用する機会が増える等 SDGs の取り組みにも繋がると思います。関係部署と調整のうえ、前向きに検討していきたいと思います。
学内に休憩室や睡眠室などの休憩スペースを作り、空間の分離をしたら良いと思う。できればカフェスペースなどもあるとよい。	前期は 5 限目以降の空き教室について張り出しをしています。後期に関しては授業の調整が終わり次第張り出しを行う予定です。 休憩スペースやカフェスペースなどは、現在、検討していませんが、今後の校舎改修計画の際の意見として参考にさせていただきます。
39 号館の図書施設についてラーニングコモンズ横と騒音などがあり、自習などに使うとなると使いにくさがある。	図書館とラーニングコモンズの上に仕切りを取り付ける事が可能か対応を検討していきます。 39 号館のラーニングコモンズは図書施設も一体として、会話をしながらの利用を想定して整備されました。静かに自習を行いたいときは図書館本館の利用を検討ください。
図書館に荷物を置くスペースが欲しい。ロッカーなど荷物を預けるところがあるとよい。	貴重なご意見として伺い、今後の検討材料とさせていただきます。
図書館が綺麗になり心地よく利用できているが、座席数の増減が問題。(座席数が減っているのなら学習施設としては本末転倒)。	今回のリニューアルで児童書の読み聞かせスペースを新設したため、座席数が減ってしまいましたが、学修の内容・方法は学生の皆さんそれぞれ違うかと思えます。意見として伺い、学生の皆さんのより良い学修環境を作るために引き続き図書館の方で検討していきます。
全ての教室にプロジェクターを設置してほしい。	現在、電子機器等の経年劣化により、優先順位をつけ順次入替や新規取付を行っています。 一度にすべての設置は難しいので、使用頻度や要望を確認しながら設置の計画をしていきます。
①Wi-fi の接続強化をしてほしい。教室によって遠隔授業の時にラグが発生している。過去に接続がうまくできず中断になった授業もある。 ②食堂の Wi-fi の強化	今年度、Wi-fi の整備・入替を行っています (1・2・3・4・18・23・24・25・31・32・33・34・35・36・37・39 号館・第 2 体育館・共用箇所)。 食堂についても検討します。
コンセント付きの机を増やしてほしい。	現在、コンセントは 50 名以上の教室に 4 口のコンセントを 1 つ設置しています。今後も意見を聞きながら継続して確認をし、必要があれば設置していきます。
食物棟のロッカールームと個人ロッカーの拡大をお願いしたい。	物理的な問題にもなるため、食物栄養学科内で検討をしていきたいと思えます。

靴箱の出入り口の拡大と消臭。	出入り口の拡大は、物理的な問題もあるため難しいですが、消臭については何らかの対応をします。
弁当の数を増やしてほしい。	販売している業者に、検討のうえ増やしていただけるよう要請します。
視覚的にわかる部分以外にも環境整備をしていると思うので、整備した部分について学生にもアピールした方が、納入金がどのように使用されているかわかって学生も安心すると思う。	どのような部分が整備されたかなど、大学側としても周知をしないといけないと考えています。今後、学生の皆さんに周知する方法等を検討していきます。
授業によってはスマホやPCを片付けるよう指示があり、時間がわからないことがある。時計を設置していない教室にも設置した方が良いのでは？また、設置がすでにされている教室でもプロジェクターのスクリーンが下がることで時計が見えなくなるので、設置場所も考えてほしい、	貴重な意見として伺い、対応が可能か検討していきます。学生の皆さんも腕時計をするなど時間を把握する方法を考えていただけると助かります。
駐輪場の整備と記載があるが、駐輪場に屋根を設置してほしい。	現在、南門を出てすぐ横に新しい駐輪場を整備しており、現在の駐輪場より、校舎に近くなり活用がしやすくなると期待しています。屋根も設置する予定です。
図書館のラーニングcommonsを学生だけで使用できるようにしてほしい。	図書館3階のワロンルームの事と認識しておりますが、以前は、学生だけで使用が可能でしたが、新型コロナウイルスの影響で学生のみでの使用を中止していました。今後、学生のみでの利用を再開できるか検討します。
図書館内で飲食ができる場所があるとよい。図書館を使用しているときに、食事をするためだけに外にでているので、飲食スペースがあると便利だと思う	図書館改装の際に、飲食を可能とするか議論がありましたが、蔵書やカーペットなどの汚損の恐れがあるため飲食スペースは作っていません。しかし学生の利便性も考え再度検討をしていきたいと思えます。
デッサンの教室が古く、窓やドアの立て付けが悪い。また、同じ棟のトイレが衛生的ではない。	美術棟(22号館)については、耐震の関係もあり、今後、使用を中止する方向で検討しています。その場合の、代替え教室をどうするかなども学内で検討中です。
外部講師の先生方にもMoodleの発信を行ってほしい。また、Moodleの使い方講習なども開いて積極的に発信することで、学生たちも授業に向けて何を準備すればよいかなどがわかるようになるのでは。	外部講師へはマニュアルを配布し、必要に応じて指導を行い、Moodle上に資料のアップロード等も行っています。ただ、現在は原則対面授業になっていますので、Moodleを必要としていない先生がいることもご理解願います。授業に向けての準備等が必要な場合は、Moodle以外の方法でも周知していただくよう対応していきます。

遠隔授業の出席確認で、出席ボタンだけ押している学生おり、だらけてしまうと思うので、遠隔授業でも顔出しをしても良いのでは？	今回の意見を教員に周知し、今後、遠隔授業の授業方法について、検討していきます。
教室や図書館の利用時間が少ないと思うので、利用時間を増やしてほしい	教室や図書館の利用時間は、警備の問題もあり、現状、利用時間の延長等は検討しておりませんが、貴重な意見として承ります。
Moodle の授業予定を 15 回分書いてくれると予習復習がしやすい。	可能かどうか、検討をしていきますが、シラバスに 15 回分の講義内容等を記載していますので、シラバスも確認してみてください。
大きい教室などは人数も多く、窓も開けていて暑いのもわかるが、空調温度が低すぎて寒い時があったので、ある程度教員に温度調整をしてほしい。	教員の方で対応が可能かどうか検討します。 原則として、空調温度は夏期 28 度、冬期 20 度で設定していただくようお願いしていますので、学生の皆さんで気づいた時は、温度変更を行っていただくなどご協力をお願いします。
シラバスに記載通りの授業を行っていない教員がいる。シラバスをみて履修を決めるので、内容が変更するのであればシラバスを更新してほしい。また、シラバスと行う授業内容を一致するようにしてほしい。	シラバスや授業内容に変更がある場合などは、必ず学生に示すよう、教員間で共通理解として周知していますが、できていない教員がいるということを認識し、再度、周知徹底を図ります。 シラバスの変更等も対応していきます。
授業評価アンケートの実施時期について、講義が全て終わっていないのにアンケートの時期が来ている。アンケート回答期間も 1 週間程度しかない。試験終了後のアンケート実施でも良いのではないかな。	可能かどうか、検討をしていきますが、講義の時に教員から回答を促すことにより回答率向上を図っており、現在学期末に実施しています。
ポートフォリオ自体の意義や使い方をもっと周知させるべき。	今後の課題として検討させていただきます。
ポートフォリオの使用について。授業評価アンケートの仕様が 1 回 1 回確定ボタンを押さないといけない使用になっており、確定ボタンを押さずアンケートを進めてしまうと全て白紙に戻るため、確定ボタンを都度押す仕様から変更してほしい	貴重なご意見として伺い、今後の検討材料とさせていただきます。
授業評価アンケートについて、どの程度信憑性があるのかわからないが、学生たちの率直な意見を反映できるアンケートにしたほうが良いと思う。	大学側としては、学生の回答として素直に受けとめています。より良いアンケートにしたいと思しますので、内容に改善が必要な点がありましたら、教務課まで申し出ただけると嬉しいです。
欠席による失格が多いと思うので、学校側からの案内等あれば失格を防げるのでは。例えば欠席が 4 回になればメールが来るなどのアクションがあれば気づきやすいのでは？	失格や欠席の回数が多い学生がいれば面談をするなど対応をしています。 やむを得ず欠席する事はあるかと思いますが、授業を欠席するかどうかは自己判断となります。また、欠席回数の把握についても自己の管理で対応できるかと思っています。一部の科目（資格に係わる科目等）を除いては、3 分の 2 以上の出席があれば、期末試験を受験する事は可能ですが、授業は学生の皆さんが欠席する事なく受けていただくことが前提であることを

	<p>ご理解ください。</p> <p>ただ、今後新たなシステムの導入を検討しており、欠席回数等の把握等が可能になれば、対応を検討します。</p>
<p>①熱心に勉強する学生たちとそうでない学生たちの点数の差が思ったより少ないので残念。その違いは確実にしなければならないと思うし、考慮すべきだと思う。</p> <p>②グループディスカッション等でグループ内の努力格差があり、頑張っていない人にも良い評価がついている。1人1人をしっかり見て評価してほしい。</p>	<p>評価の方法について、研修会を実施するなどして教員間で統一できないか検討したいと思います。</p> <p>また、評価の方法について、疑問点がありましたら、教員や教務課に申し出ていただくと良いかと思いません。</p>
<p>①昨年「数理・データサイエンス」を受講。講義の中では実際にプログラミングをするなどしたが、その後継続的な学びにはあまり繋がっていない。プログラミングなどの実技的な部分が一時的なものにならないければ良いと思う。また、オンデマンドがあったのはとても良かった。</p> <p>②2年生以降も数理・データサイエンスの授業が継続的にあれば良いと思う</p>	<p>大変貴重な意見として伺い、全学的に議論をし、検討させていただきます。</p>

#### その他の意見等

- ・ Moodle の教室検索機能は便利なので周知をした方が良いと思う。
- ・ 授業開始前の 3～5 分前には準備をして、授業時間を大切にしたいと思う。
- ・ 情報リテラシーは Word だったのでレポートなどに応用ができた。数理・データサイエンスは難しかったが、動画が残っており復習ができたのは良かった。
- ・ 情報リテラシーも数理・データサイエンスも講義を受けているときは質問もして理解をしたが、今見てみるとわからないこともある。後で使える教科書や参考書を講義の最後に教えてもらえると嬉しい。
- ・ 講義の中で中々質問しにくい時があるので、講義の最後などに質問できる場を設けてもらえると嬉しい。
- ・ 人間関係学科ではタッチタイピングの努力を促す試験が実施されている。レポート作成や社会に出てからも役に立つと思うので、タッチタイピングの復習などができれば良いのではないかなと思っている。
- ・ 家からの通学が 2 時間かかり、金曜日に実習があると帰りが 8 時や 9 時くらいになり、土曜の授業が 1 限からあることもありきつかったので、家が遠い人や時間に制限がある人にとっては土曜休みはありがたい。
- ・ 教職課程の授業が土曜に入っている。学科の授業は平日に入っている。教職課程の授業が多いので土曜に入るのは仕方ないと思っている。
- ・ 開講が土曜日だから気になる授業でも履修の選択肢から外したくなる。授業が平日に入ると履修選択しやすい。
- ・ 土曜日だからと履修をやめようと考えが浮かぶ。授業が土曜に入らないのは良いが、図書館が閉まってしまうのは困る。図書館は土曜日でも開けておいてほしい。
- ・ 就職活動、インターンシップ、資格取得関係の授業と様々な相談事もあると思うので、土曜休みについては柔軟に考えてほしい。
- ・ 非常勤講師の授業が土曜日に入っており、非常勤講師の方は外部でも他の仕事をしている講師の方が多い。平日に移動することで補講などが増えるのであれば土曜休みはやめた方が良いと思う。

・土曜日が休みだとありがたい。大学の外での学びをしようとする、イベントなどが土曜日に行われることが多いので、土曜休みには賛成。